



夏休みに体験学習をしました ～古代の生活を体験してみよう!～

夏休みなどの長期休暇の時に、文化財センターでは、土器を作る、石を割って石器を作る、石蒸し料理を学んで食べる、弓矢を使ってみるなど、いろいろな体験学習を実施しています。

自由研究の相談にも対応しますので、次の機会にぜひ参加してみてください。



文化財センターのパンフレットができました



沼津市内の文化財について解説したパンフレットを作成しました。文化財センターなどで配布していますので、手に取って読んでみてください。古墳やお城などを通じて、どのような人々が沼津市で暮らしてきたのか、どんな生活をしてきたのか、分かるようになっていきます。パンフレットを読んで興味を持ったら、ぜひ文化財センターの展示室で出土遺物を見てください。全部本物ですよ。

文化財保護と活用のためにどうしているの？

文化財には、多くの種類があります。刀や仏像、古文書、建物など、形がある**有形文化財**、演劇や音楽、工芸技術などのモノとしては存在しない**無形文化財**、地域のお祭りや風習などの**民俗文化財**、古墳やお城、貴重な植物などの**記念物**等の区分があります。また記念物のうち、古墳やお城等の遺跡を**史跡**といいます。

文化財センターでは、史跡等の復元整備や説明板の設置、パンフレットの作成など、大切な文化財を守り、多くの人に文化財の素晴らしさを感じてもらえるよう取り組んでいます。



▲発掘調査の現場体験

今年度の夏休みには市内の古墳やお城跡、発掘現場などを巡る「現地体感 ども文化財ツアー」を実施しました。今後もこうしたイベントを企画していきますので、ぜひご参加ください。



沼津市文化財センター

展示室見学 平日 8時30分から16時30分

(土・日曜日、祝日、年末年始はお休み)

見学無料

〒410-0106 静岡県沼津市志下530

TEL 055-935-5010 / FAX 055-933-1270

沼津市教育委員会文化振興課 文化財管理係・文化財調査係

E-mail cul-bunkazai@city.numazu.lg.jp





沼津市文化財 センター通信

2020年3月発行
＜年2回発行＞

Vol.2



沼津市文化財課公式 F B



日本最古級の遺跡から見つかった航海の証拠 ～井出丸山遺跡～



井出丸山遺跡と神津島の位置

沼津市の北側に広がる愛鷹山麓あしたかさんろくには、旧石器時代や縄文時代の遺跡が数多くあります。浮島地区の井出にある井出丸山遺跡いでまるやまは、平成 17～18 年にかけての発掘調査で、約 3 万 7 千年前の地層から石器（石を割って作った道具）が出土しました。

市内で確認されている遺跡の中でも最古のもので、日本全体で見ても最古級の遺跡の一つです。



井出丸山遺跡出土の石器

100kmを旅した黒曜石

出土した石器の材料である黒曜石（黒色の火山ガラス）を分析したところ、井出丸山遺跡から 100km 以上も離れた神津島で採取された黒曜石が混ざっていることが明らかになりました。

当時は氷河期で、海の高さは今よりもずっと低かったと考えられていますが、それでも神津島と伊豆半島は地続きにはなっています。海を渡らなければ行くことができない場所なのです。

神津島産の黒曜石がどのようなルートをとって井出丸山遺跡に運ばれてきたのかは分かりませんが、井出丸山遺跡から神津島産の黒曜石で作られた石器が出土したことは、約 3 万 7 千年前に、既に海を渡るための航海技術を持っていたことを示す証拠なのです。

告知 伊豆半島の先端からも約 40km 離れている神津島。当時の人々は、どのように海を渡ったのでしょうか。文化財センターでは、夏ごろに海をテーマにした講演会や体験学習会を開催します。そこでは、当時の技術で作られた舟を実際に見ることができるかも！

クイズ

- Q1** 旧石器時代には様々な産地の黒曜石が沼津に運ばれましたが、次のうち黒曜石が採れない県はどこでしょうか。
A 長野県 B 山梨県 C 静岡県
- Q2** 沼津という名前が最初に登場するのは「吾妻鏡」という書物ですが、何時代に成立したものでしょうか。
A 奈良時代 B 鎌倉時代 C 戦国時代
- Q3** 古墳時代初期における東日本最古・最大級の前方後方墳である、高尾山古墳（東熊堂）で、出土していないものはどれでしょうか。
A 鏡 B 剣 C 勾玉

